

■402 住戸：TRANS×HOME “変身する家” - 暮らす。試す。広がる。 - (大阪ガス都市開発)  
各ゾーン別実施概要



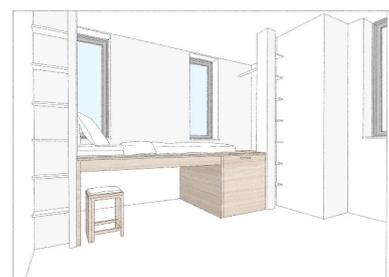
(1) Uゾーン (約 27㎡)

・多目的に利用可能なベッド、シャワーブース等の設置により、狭い面積でも広く感じられる住戸を備え、「コンパクトで快適に過ごせる部屋」を目指した実験を行います。

(具体的内容)

コンパクトスペースを効率的に使用するため、浴室は浴槽を省いたシャワーブースを採用します。

また、多目的に利用可能なベッドを採用し、空間をリビングにも寝室にも変えることができる暮らしの実現性について確認するための実験を行います。



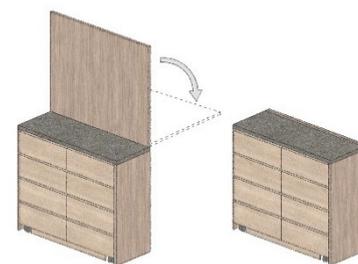
多目的利用が可能なベッド

(2) Sゾーン (約 55㎡)

・間仕切りをなくし、固定家具を極限まで減らした間取りにすることで、好きな時に好きなところで好きな広さで過ごせる「自分でカスタマイズできる住まい」を目指した実験を行います。

(具体的内容)

可動家具（可動キャビネット・キッチン作業台など）と可動間仕切りを活用して、部屋の間取りを自在に変更できる暮らしの実現性について確認するための実験を行います。可動キャビネットは、必要な場合に間仕切りとして機能させることができるものを採用します。（右記参照）



間仕切り ON

間仕切り OFF

(3) Cゾーン (約 18㎡)

・ワークスペース・趣味部屋・来客用など、目的に応じて可変できる多目的室を備えた「準専有部スペースのある暮らし」を目指した実験を行います。

(具体的内容)

UゾーンとSゾーンへの扉を開放すると各ゾーンと一体的に、閉鎖すると共用部として活用できるほか、2分割することもできます。このような自宅のそばに可変的な準専有部があることで、どのような暮らしの実現が可能かについて確認するための実験を行います。

より詳細な実験内容については、今後、下記特設サイトにて公開予定です（7月中旬公開予定）

【NEXT21 特設サイト URL : <https://ogud.co.jp/urbanex/next21/>】